

事業継続を見据えた事業計画に 助成金を活かすには

特定非営利活動法人日本NPOセンター
事務局長 吉田建治



日本NPOセンターは民間非営利セクターに関するインフラストラクチャー・オーガニゼーション（基盤的組織）として、NPOの社会的基盤の強化を図り、市民社会づくりの共同責任者としての企業や行政との新しいパートナーシップの確立をめざします。

設立：1996年11月22日

法人認証：1999年5月31日

税制優遇の認定：2021年5月7日

理事19名、評議員14名、有給職員9、契約職員9

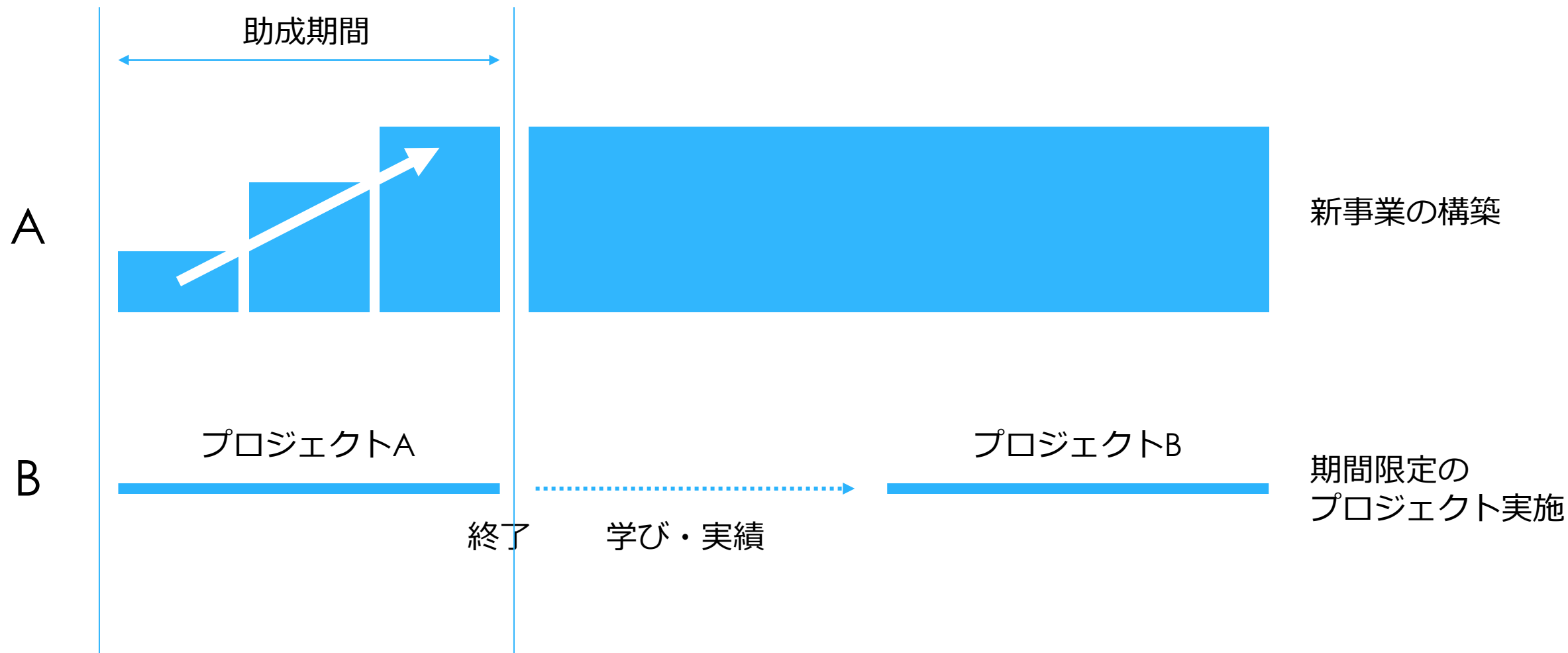
正会員660（個人213、NPO388、企業53、自治体6） 準会員172

（2024年3月末現在）

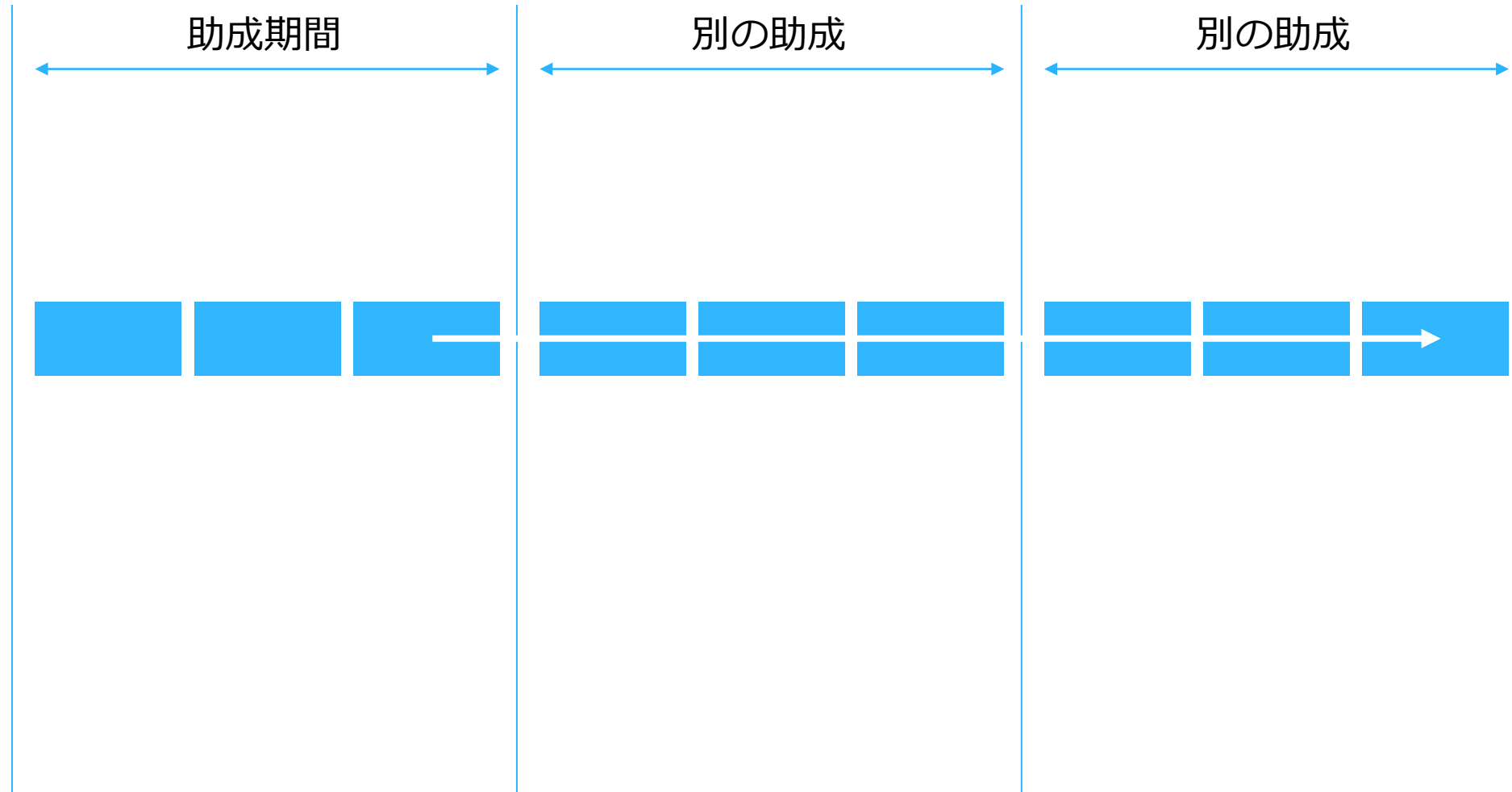
17 パートナースhipで
目標を達成しよう



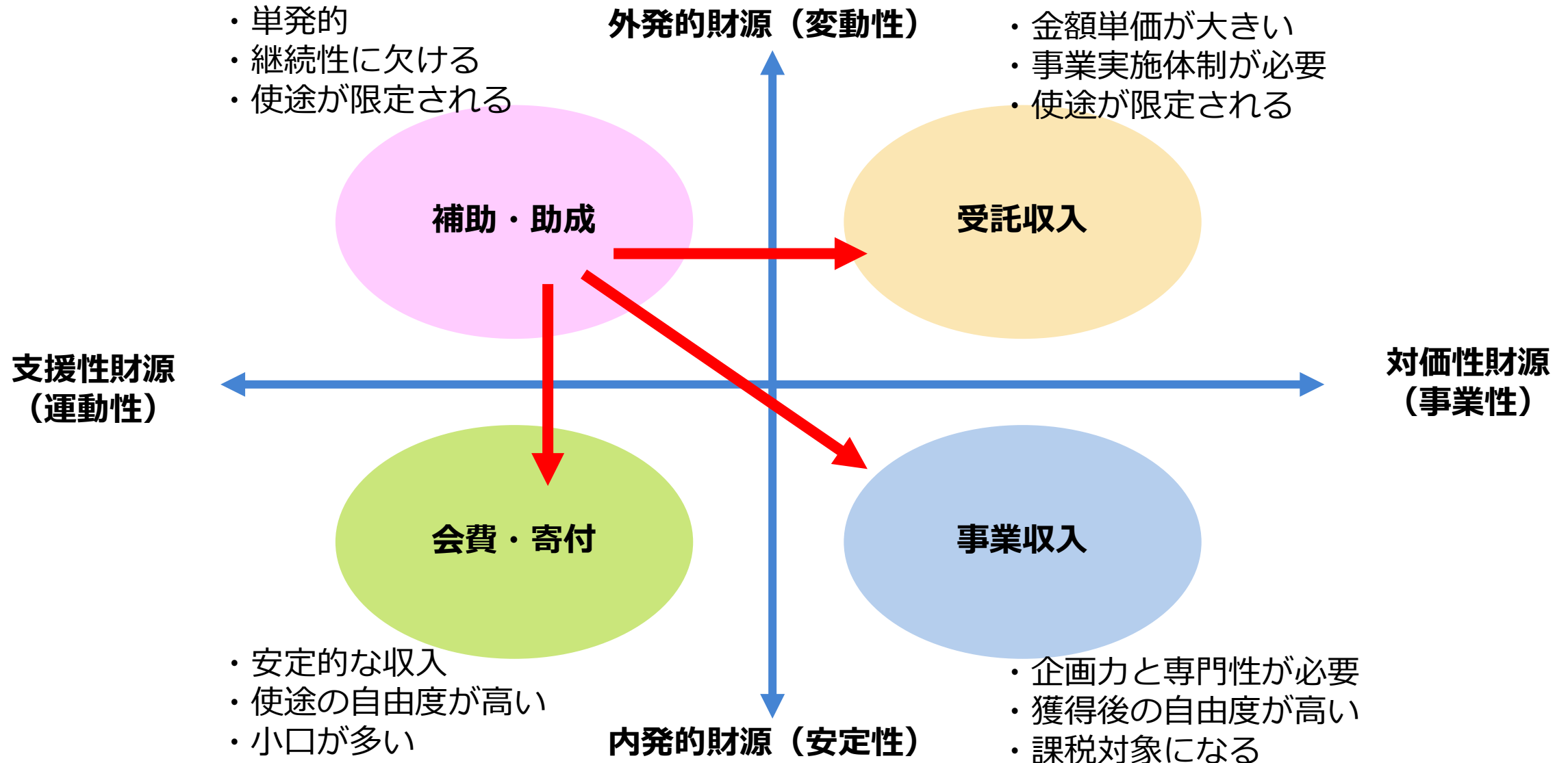
「事業継続」の考え方



「事業継続」の考え方



「助成金」の特徴



助成金



自主事業

- ▶ 事業収益をどこで発生させるのか
- ▶ 助成終了後に収益化できる設計
- ▶ プログラム開発、試作・テストケース、備品等環境整備

助成金



委託事業

- ▶ ネットワーク：NPO、行政関係部局、議員
- ▶ データ：裏付けとなるデータ・統計・声
- ▶ 実績と理解：成果、報告会
- ▶ 合意と提案：協議と設計、財源（国、総計など）

助成金



会費
寄付金

- ▶ いろいろな人、団体の本来の支援者に応援されること
- ▶ この事業は必要だ、支えたい、一緒にやりたいという気持ちを受け止める
- ▶ 参加の機会づくり、支援の輪

助成金



自主事業

- ▶ 事業収益をどこで発生させるのか
- ▶ 助成終了後に収益化できる設計
- ▶ プログラム開発、試作・テストケース、備品等環境整備



サービスの提供



対価の支払



助成金

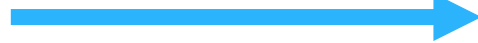


委託事業

- ▶ ネットワーク：NPO、行政関係部局、議員
- ▶ データ：裏付けとなるデータ・統計・声
- ▶ 実績と理解：成果、報告会
- ▶ 合意と提案：協議と設計、財源（国、総計など）



委託費



成果の報告
精算



サービスの提供



助成金



会費
寄付金

- ▶ いろいろな人、団体の本来の支援者に応援されること
- ▶ この事業は必要だ、支えたい、一緒にやりたいという気持ちを受け止める
- ▶ 参加の機会づくり、支援の輪



会費・寄付金



成果の報告
感謝



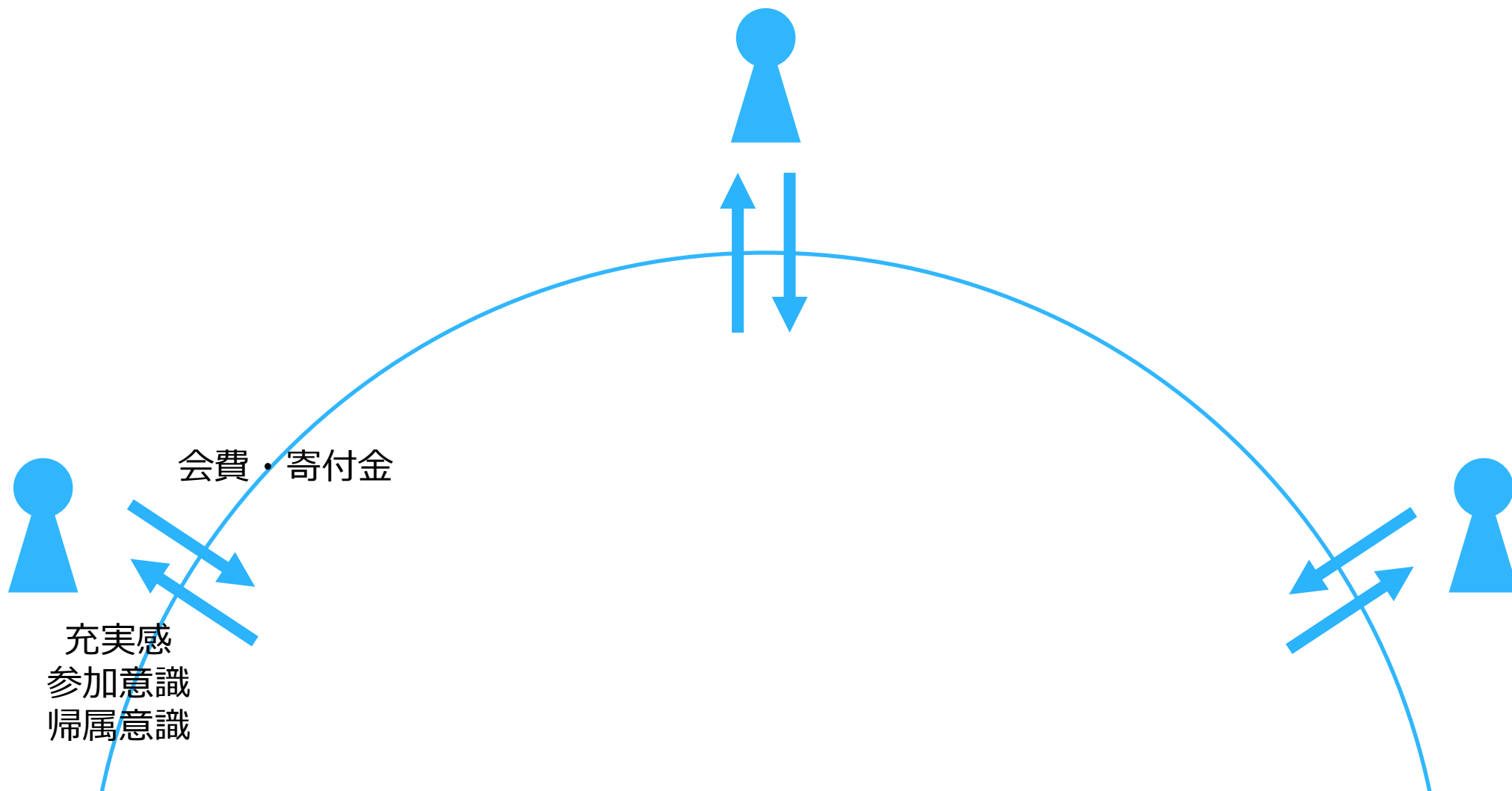
サービスの提供



助成金

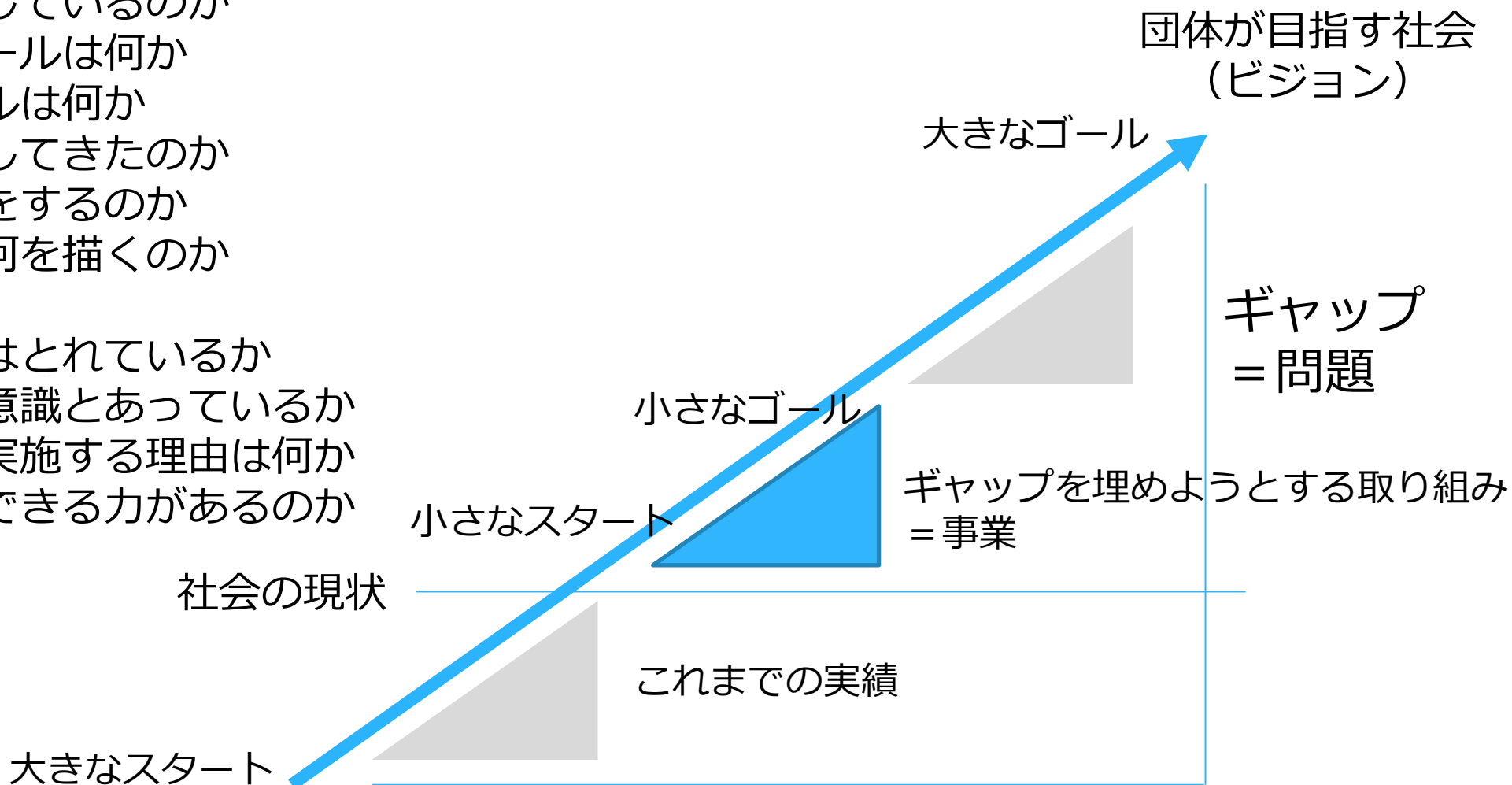
会費
寄付金

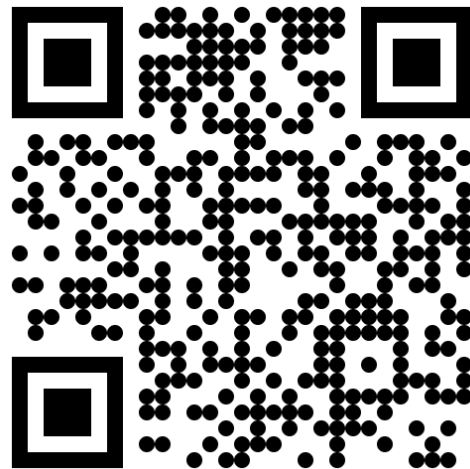
- ▶ いろいろな人、団体の本来の支援者に応援されること
- ▶ この事業は必要だ、支えたい、一緒にやりたいという気持ちを受け止める
- ▶ 参加の機会づくり、支援の輪



問題意識とやりたいことを明確に

- ▶ 現状をどう認識しているのか
 - ▶ 団体としてのゴールは何か
 - ▶ この事業のゴールは何か
 - ▶ そのために何をしてきたのか
 - ▶ この事業では何をするのか
 - ▶ この事業の先に何を描くのか
- +
- ▶ これらの整合性はとれているか
 - ▶ 助成財団の問題意識とあっているか
 - ▶ 自分たちこそが実施する理由は何か
 - ▶ 自分たちは実現できる力があるのか





当センターの活動はみなさまのご支援で成り立っています
ご寄付・ご入会等の形でのご支援をいただきありがとうございます

特定非営利活動法人日本NPOセンター
東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル245
TEL: 03-3510-0855

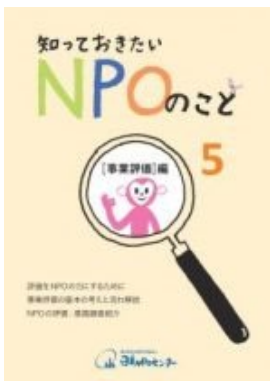
知っておきたいNPOのことシリーズ



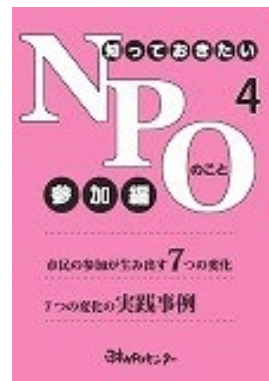
基本編



資金編



評価編



参加編

くらし×〇〇 つなぎの手帖



専門性ある NPO を地域につなぎ、こまりごとの解消とあわせて地域づくりの取り組みに伴走する「つなぎ手」。これこそわたしたち NPO 支援センターの新たな役割であり、地域での出番と考え、そんなすてきなつなぎ手がもついろいろな場面で増えたらという願いを込めて作りました。

ご注文は www.jnpoc.ne.jp/books